

## 2018年8月16日 夏の合宿は三笠ジオパーク

峰延駅に集合。この無人駅で 1 時間ほど三笠・幾春別に見られる中生代の地層や古生物の学習しました。

三笠市立博物館では、絵本「せいめいのれきし」をテーマにした特別展を開催していました。

「せいめいのれきし」はアメリカの女性絵本作家バージニア・リー・バートンによって描かれた絵本です。地球の始まりから現在までに登場した様々な生き物たちの進化の歴史を優しく描いた「せいめいのれきし」は今も読まれ続けているロングセラー絵本です。

この絵本『せいめいのれきし』が子どもの頃から大好きだったという学芸員の相場大佑さん（右）の解説で、骨格標本で両生類からは虫類 特に恐竜、そしてほ乳類の生命の歴史の見方や視点を教えていただきました。絵本にも登場する恐竜たち、「トリケラトプス」と「ティラノサウルス」の赤ちゃんの頭骨、「ステゴサウルス」の背中プレートの実物化石、最初期の恐竜「エオラプトル」の頭骨などは印象的でした。

### 野外博物館

ここは『ひとまたぎ覆道』  
覆道手前には古第三紀層（約 5,000 万年前）と白亜紀層（約 1 億年前）の境界があり、ひとまたぎで 5,000 万年の時間を飛び越えることができます。

あいにく 1 日中続く強い雨で、化石採集は土砂崩れなどの危険回避のため断念、またテントでの宿泊キャンプもできませんでした。

### パエリアでお祝い

雨でできなかった合宿時のレシピ、パエリアを生物教室で作りました。高文連全国大会生物部門最優秀賞受賞のお祝いも含めての部活パーティーに今は大学生の先輩も駆けつけて参加してくれました。



